

## 「冬場の沖縄における健康・保養型観光に関するアンケート調査」

### 【要旨】

1. 本アンケート調査に回答された北海道、東北地方の方々に、「冬場（概ね 12 月～2 月頃）の沖縄へ行ったことがある」と答えた人は 19.2%、「行ったことがない」と答えた人は 80.8%となり、約 2 割の人が冬場の沖縄を経験している。
2. 冬場の健康・保養（避寒）地として沖縄に「行ってみたい」と答えた人は 73.2%で、次いで「どちらともいえない」（14.7%）、「行きたいとは思わない」（12.1%）の順となった。「過去に冬場の沖縄に行ったことがある人」と「行ったことがない人」で区分（以下、訪問経験別という）してみると、「行ってみたい」と答えた人は前者で 71.9%、後者で 73.5%となり、両者にほとんど差異がみられなかった。（以下、冬場の沖縄に行ったことがある人を「経験者」、行ったことがない人を「未経験者」という）
3. また、冬場の健康・保養（避寒）地として沖縄に「行きたいとは思わない」と答えた人についてその理由をみると、「温泉地の方がいい」が 44.6%で最も高く、次いで「費用がかかる」（30.4%）、「海外の方がいい」（19.6%）、「時間的な余裕がない」（19.6%）などの順となった。訪問経験別でみると経験者では「費用がかかる」（40.0%）が最も高く、未経験者では「温泉地の方がいい」（50.0%）が高かった。また、性別の特徴をみると「温泉地の方がいい」は女性が男性より高く、「時間的な余裕がない」は男性が女性より高くみられた。
4. 健康・保養（避寒）目的で沖縄へ行く場合の相手は、「夫婦・家族」と答えた人が 73.7%で最も高くなっている。訪問経験別では経験者と未経験者で特に差異はみられなかったが、性別でみると、男性で「夫婦・家族」が 81.0%とかなり高い割合に対し、女性は「夫婦・家族」が 55.8%、「友人・知人」は 40.8%と回答が分かれた。
5. 沖縄に行く場合、滞在したい期間については、「1 週間程度」と答えた人が 56.5%と過半数を占めた。次いで「2～3 日」が 30.5%で、「2 週間程度」が 6.1%であった。訪問経験別でみると「2 週間程度」は経験者が未経験者より高い割合となった。男女別では男性で短期間を希望する人が比較的多くみられた。
6. 滞在する場合の妥当な費用（航空運賃、宿泊代などを含む総額）の平均金額は 15.8 万円となっている。金額階層別では「5 万円超～10 万円以内」が 40.8%で最も高く、次いで「10 万円超～15 万円以内」（23.8%）、「15 万円超～20 万円以内」（16.0%）の順

となっている。滞在期間別でみると、「2～3日」と答えた人の平均費用は11.3万円、「1週間程度」が15.3万円、「2週間程度」が26.7万円、「3週間程度」が21.0万円、「1ヶ月程度」が43.7万円であった。なお、「2週間程度」の平均費用が「3週間程度」より高いのは、回答者の中に高額で回答した人が含まれていたことも影響している。

7. 滞在中に宿泊したい施設については、「リゾートホテル」と答えた人が61.2%と最も高く、次いで「ペンション（貸し別荘）」（13.8%）、「公共の宿舎」（10.8%）の順となった。この宿泊施設については訪問経験別、性別でみた場合に大きな差異はなかった。
8. 宿泊施設の1泊あたり宿泊費（食事代は別とする）の妥当な平均金額は10.4千円となった。金額階層別では「5千円超～10千円以内」が51.6%と過半数を占め、次いで「5千円以内」（20.4%）、「10千円超～15千円以内」（18.2%）となっている。
9. 滞在期間中に行なってみたいメニューについては、「自然とのふれあい」が69.5%で最も高く、次いで「名所・旧跡めぐり」（59.0%）、「芸能・文化の鑑賞」（36.6%）、「健康食としての琉球料理の会食」（32.9%）、「スポーツ」（32.4%）の順となった。訪問経験別でみると経験者では「スポーツ」や「地域との交流」が未経験者より高く、未経験者では「名所・旧跡めぐり」や「健康食としての琉球料理の会食」が経験者より高くみられた。また、性別でみると男性は「自然とのふれあい」や「スポーツ」が女性より高く、女性では「芸能・文化の体験」や「健康食としての琉球料理の調理講習会」が男性より高くみられた。
10. 冬場の健康・保養（避寒）を目的とした沖縄での滞在に関する意見については、好意的な意見として「自然」、「温暖」、「のんびり」などの意見が多く、要望や苦言的な意見として「交通」、「食事」、「費用」などに関する意見があった。

## ・調査要領

### 1. 調査目的

北海道・東北地方在住の方が冬場の沖縄で健康・保養型観光を行う場合のニーズ等を調査することを目的とする。

### 2. 調査時期

平成12年3月～4月上旬

### 3. 調査対象

北海道・東北地方在住の方

### 4. 調査内容

- ・ 冬場の沖縄訪問経験の有無
- ・ 健康・保養目的の沖縄観光の希望
- ・ 健康・保養目的の沖縄観光をする場合の同行者
- ・ 滞在する場合の滞在期間、費用（費用総額、一泊当たりの宿泊費）
- ・ 滞在期間中に行なっていたメニュー
- ・ 上記目的での滞在に関する意見、など

### 5. 回収件数

463件

〔内訳〕

（単位：先、％）

	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
男性	23	40	159	53	24	6	305
(構成比)	5.0	8.6	34.3	11.4	5.2	1.3	65.9
女性	14	22	67	17	9	9	138
(構成比)	3.0	4.8	14.5	3.7	1.9	1.9	29.8
不明	0	1	6	9	3	1	20
(構成比)	0.0	0.2	1.3	1.9	0.6	0.2	4.3
合計	37	63	232	79	36	16	463
(構成比)	8.0	13.6	50.1	17.1	7.8	3.5	100.0

〔地域別〕

（単位：先、％）

地域別	北海道	青森県	岩手県	秋田県	山形県	新潟県	合計
人数	132	60	74	73	87	37	463
(構成比)	28.5	13.0	16.0	15.8	18.8	8.0	100.0

・アンケート調査結果

【設問1】 これまでに冬場（概ね12月～2月頃）に沖縄へ行ったことがありますか。

本アンケート調査に回答された北海道、東北地方の方々に、「冬場（概ね12月～2月頃）の沖縄へ行ったことがある」と答えた人は19.2%、「行ったことがない」と答えた人は80.8%となり、約2割の人が冬場の沖縄を経験している。

性別で見ると、男性は「行ったことがある」が22.3%、「行ったことがない」が77.7%となっている。女性は「行ったことがある」が12.3%、「行ったことがない」が87.7%となり、男性が女性より「冬場の沖縄に行ったことがある」と答えた割合が高くなっている。

（単位：先、%）

選 択 項 目	合 計	男 性	女 性	不 明
（回答対象件数：先）	463	305	138	20
行ったことがある	19.2	22.3	12.3	20.0
行ったことがない	80.8	77.7	87.7	80.0

【設問2】 冬場の健康・保養（避寒）地として沖縄へ行ってみたいですか。

冬場の健康・保養（避寒）地として沖縄に「行ってみたい」と答えた人は73.2%で、次いで「どちらともいえない」（14.7%）、「行きたいとは思わない」（12.1%）の順となった。

「過去に冬場の沖縄に行ったことがある人」と「行ったことがない人」で区分（以下、訪問経験別という）してみると、「行ってみたい」と答えた人は前者で71.9%、後者で73.5%となり、両者にほとんど差異がみられなかった（以下、冬場の沖縄に行ったことがある人を「経験者」、行ったことがない人を「未経験者」という）。

（単位：先、%）

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
（回答対象件数：先）	463	89	374	305	138	20
行ってみたい	73.2	71.9	73.5	76.7	65.2	75.0
行きたいとは思わない	12.1	11.2	12.3	11.8	13.0	10.0
どちらとも言えない	14.7	16.9	14.2	11.5	21.7	15.0

性別でみると、男性は「行ってみたい」が76.7%、「行きたいとは思わない」が11.8%、「どちらとも言えない」が11.5%となっている。女性は「行ってみたい」が65.2%、「行きたいとは思わない」が13.0%、「どちらとも言えない」が21.7%となり、「行きたいとは思わない」の比率は男女ともほぼ同率であったものの、「行ってみたい」の比率は男性の方が女性より約1割高くなっている。

( 設問3は、設問2で「行きたいとは思わない」を選択した人に回答を求めた。)

【設問3】その理由は以下のうち、どれですか(複数回答可)。

冬場の健康・保養(避寒)地として沖縄に「行きたいとは思わない」と答えた人についてその理由をみると、「温泉地の方がいい」が44.6%で最も高く、次いで「費用がかかる」(30.4%)、「海外の方がいい」(19.6%)、「時間的な余裕がない」(19.6%)、「沖縄に関心がない」(14.3%)などの順となった。また「その他」の理由としては、冬場の沖縄を訪れたことがある人からは「沖縄も意外に寒い」、「食事が良くなかった」との答えが挙がった。一方、沖縄に行ったことがない人からは「冬場ではなく暑い季節が良い。」や「地元が寒いときに出たくない」などが回答として挙がっている。

訪問経験別でみると経験者では「費用がかかる」(40.0%)が最も高く、未経験者では「温泉地の方がいい」(50.0%)が高かった。また、性別でみると「温泉地の方がいい」は女性が男性より高く、「時間的な余裕がない」、「海外の方がよい」は男性が女性より高かった。

(単位：先、%)

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
(回答対象件数：先)	56	10	46	36	18	2
温泉地の方がいい	44.6	20.0	50.0	36.1	55.6	100.0
費用がかかる	30.4	40.0	28.3	30.6	33.3	0.0
時間的な余裕がない	19.6	20.0	19.6	25.0	11.1	0.0
海外のほうがいい	19.6	30.0	17.4	22.2	16.7	0.0
その他	16.1	20.0	15.2	19.4	11.1	0.0
沖縄に関心がない	14.3	0.0	17.4	13.9	16.7	0.0

複数回答のため構成比の合計は100%を超える。

( 設問4以降は、設問2で「行ってみたい」を選択した人に回答を求めた。

なお、「どちらともいえない」を選択した人にも可能な範囲で回答を求めた。)

**【設問4】健康・保養(避寒)目的で沖縄へ行く場合、どなたと行きたいですか。**

健康・保養(避寒)目的で沖縄へ行く場合の相手は、「夫婦・家族」と答えた人が73.7%で最も高く、次いで「友人・知人」(21.1%)、「一般募集のパック旅行や団体旅行」(3.4%)、「自分一人」(1.0%)、「その他」(0.5%)の順となっている。訪問経験別では経験者と未経験者で特に差異はみられなかったが、性別でみると、男性では「夫婦・家族」が81.0%とかなり高く、「友人・知人」は13.4%であったのに対し、女性は「夫婦・家族」が55.8%、「友人・知人」が40.8%と差異がみられた。

(単位：先、%)

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
(回答対象件数：先)	407	79	328	269	120	18
夫婦・家族	73.7	73.4	73.8	81.0	55.8	83.3
友人・知人	21.1	20.3	21.3	13.4	40.8	5.6
保養を主な目的とした一般募集のパック旅行や団体旅行	3.4	5.1	3.0	3.3	3.3	5.6
自分一人	1.0	0.0	1.2	1.5	0.0	0.0
その他	0.5	0.0	0.6	0.4	0.0	5.6
地域の自治会などのグループ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

**【設問5】健康・保養(避寒)で沖縄に滞在する場合、どのくらいの期間滞在したいですか。**

沖縄に行く場合、滞在したい期間については、「1週間程度」と答えた人が56.5%と過半数を占めた。次いで「2~3日」(30.5%)、「2週間程度」(6.1%)、「1ヶ月程度」(3.2%)の順となり、「1週間程度」までの期間が約9割弱を占めた。

訪問経験別でみると「2週間程度」は経験者が未経験者より高い割合となった。男女別では男性で短期間を希望する人が比較的多くみられた。

(単位：先、%)

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
(回答対象件数：先)	407	79	328	269	120	18
2～3日	30.5	29.1	30.8	32.0	26.7	33.3
1週間程度	56.5	46.8	58.8	56.1	56.7	61.1
2週間程度	6.1	11.4	4.9	5.6	7.5	5.6
3週間程度	1.2	1.3	1.2	1.5	0.8	0.0
1ヵ月程度	3.2	7.6	2.1	3.0	4.2	0.0
その他	1.7	3.8	1.2	1.5	2.5	0.0

【設問6】設問5で回答した期間、滞在する場合の費用（航空運賃、宿泊代などを含む総額）はどの程度なら妥当ですか。

滞在する場合の妥当な費用（航空運賃、宿泊代などを含む総額）の平均金額は15.8万円となっている。金額階層別では「5万円超～10万円以内」が40.8%で最も高く、次いで「10万円超～15万円以内」(23.8%)、「15万円超～20万円以内」(16.0%)の順となっている。滞在期間別でみると、「2～3日」と答えた人の平均費用は11.3万円で「1週間程度」が15.3万円、「2週間程度」が26.7万円、「3週間程度」が21.0万円、「1ヶ月程度」が43.7万円であった。なお、「2週間程度」の平均費用が「3週間程度」より高いのは、回答者の中に高額で回答した人が含まれていたことも影響している。

(単位：先、%)

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
(回答対象件数：先)	407	79	328	269	120	18
～ 50,000円以内	4.9	3.8	5.2	5.6	4.2	0.0
50,000円超～100,000円以内	40.8	40.5	40.9	43.1	35.0	44.4
100,000円超～150,000円以内	23.8	20.3	24.7	21.6	29.2	22.2
150,000円超～200,000円以内	16.0	15.2	16.2	16.4	15.0	16.7
200,000円超～250,000円以内	2.5	3.8	2.1	2.6	0.8	11.1
250,000円超～300,000円以内	5.4	7.6	4.9	4.5	7.5	5.6
300,000円超～500,000円以内	3.7	6.3	3.0	4.1	3.3	0.0
500,000円超～	0.7	0.0	0.9	1.1	0.0	0.0

訪問経験別では、「20万円以内」までの階層では未経験者の割合が経験者よりも若干高く、「20万円超」以上では経験者の割合が未経験者より若干高くなっている。また、性別では、「5万円超～10万円以内」で男性の割合が高く、「10万円超～15万円以内」では女性の割合が高くなっている。

**【設問7】どのような施設に宿泊したいですか。**

滞在中に宿泊したい施設については、「リゾートホテル」と答えた人が61.2%と最も高く、次いで「ペンション（貸し別荘）」（13.8%）、「公共の宿舎」（10.8%）、「民宿」（8.8%）、「ビジネスホテル」（3.2%）、「ホームステイ（受入先の家庭）」（0.5%）の順となった。この宿泊施設については訪問経験別、性別でみた場合に大きな差異はなかった。

（単位：先、%）

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
（回答対象件数：先）	407	79	328	269	120	18
リゾートホテル	61.2	58.2	61.9	62.1	59.2	61.1
ペンション（貸し別荘）	13.8	15.2	13.4	13.4	15.8	5.6
公共の宿舎	10.8	11.4	10.7	11.5	10.8	0.0
民宿	8.8	8.9	8.8	7.8	9.2	22.2
ビジネスホテル	3.2	2.5	3.4	3.7	0.8	11.1
その他	0.5	1.3	0.3	0.7	0.0	0.0
ホームステイ（受入先の家庭）	0.5	1.3	0.3	0.4	0.8	0.0

**【設問8】設問7で回答した施設に宿泊する場合、宿泊代は一泊当たりどの程度なら妥当ですか。**

宿泊施設の1泊当たり宿泊費（食事代は別とする）の妥当な平均金額は10.4千円となった。性別でみると、男性の平均は10.9千円、女性の平均は9.7千円となっており平均金額に約1千円の差が見られる。

金額階層別では「5千円超～10千円以内」が51.6%と過半数を占め、次いで「5千円以内」（20.4%）、「10千円超～15千円以内」（18.2%）となっている。

(単位：先、%)

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
(回答対象件数：先)	407	79	328	269	120	18
～ 5,000円以内	20.4	19.0	20.7	20.1	19.2	33.3
5,000円超 ～ 10,000円以内	51.6	53.2	51.2	49.8	54.2	61.1
10,000円超 ～ 15,000円以内	18.2	15.2	18.9	20.4	15.8	0.0
15,000円超 ～ 20,000円以内	5.7	6.3	5.5	6.3	4.2	5.6
20,000円超 ～ 30,000円以内	1.2	1.3	1.2	1.9	0.0	0.0
30,000円超 ～	1.0	2.5	0.6	0.7	1.7	0.0

【設問9】滞在期間中に行なってみたいメニューはどれですか(複数回答可)。

滞在期間中に行なってみたいメニューについては、「自然とのふれあい」が69.5%で最も高く、次いで「名所・旧跡めぐり」(59.0%)、「芸能・文化の鑑賞」(36.6%)、「健康食としての琉球料理の会食」(32.9%)、「スポーツ」(32.4%)の順となった。訪問経験別で見ると経験者では「スポーツ」や「地域との交流」が未経験者より高く、未経験者では「名所・旧跡めぐり」や「健康食としての琉球料理の会食」が経験者より高くみられた。また、性別で見ると男性は「自然とのふれあい」や「スポーツ」が女性より高く、女性では「芸能・文化の体験」や「健康食としての琉球料理の調理講習会」が男性より高くみられた。

(単位：先、%)

選 択 項 目	合 計	沖縄へ行ったことが		性 別		
		ある人	ない人	男 性	女 性	不 明
(回答対象件数：先)	407	79	328	269	120	18
自然とのふれあい(海浜や森林などの散策、自然景観・動植物の鑑賞、森林浴など)	69.5	64.6	70.7	71.4	63.3	83.3
名所・旧跡めぐり	59.0	39.2	63.7	57.6	61.7	61.1
芸能・文化の鑑賞(琉球舞踊、三線、陶芸、織物のなど)	36.6	27.8	38.7	36.8	36.7	33.3
健康食としての琉球料理の会食	32.9	25.3	34.8	32.7	34.2	27.8
スポーツ(ゴルフ、プールでの水泳、ゲートボール、マリッジなど)	32.4	43.0	29.9	38.3	20.8	22.2
芸能・文化の体験(琉球舞踊、三線、陶芸、織物のなど)	14.0	15.2	13.7	10.0	23.3	11.1
地域との交流会(会食や芸能、生活風習、健康づくりなどの交流会)	10.6	16.5	9.1	10.4	10.0	16.7
健康増進のためのセミナー受講やトレーニング(指導員付き、海洋療法などを含む)	6.1	6.3	6.1	5.9	7.5	0.0
健康食としての琉球料理の調理講習会	5.7	7.6	5.2	1.1	15.0	11.1
その他	1.2	2.5	0.9	1.5	0.0	5.6
人間ドック・健康測定(病院や健康増進センターなどを活用)	0.2	0.0	0.3	0.0	0.8	0.0

複数回答のため構成比の合計は100%を超える。

**【設問10】冬場の健康・保養(避寒)を目的とした沖縄での滞在に関する意見。**

冬場の健康・保養(避寒)を目的とした沖縄での滞在に関する意見を広く求めたところ、多数の意見が寄せられた。意見を一つに集約することは難しいため、ここでは目立った意見を抜粋し、沖縄での健康・保養に対して好意的な意見、沖縄の情報不足に関する意見、食事に関する意見、交通インフラ整備に関する意見、費用に関する意見、その他の意見、の項目に分けて列挙した。

(好意的な意見)

・雪国では太陽の日差しが何よりの恵み。普段着のふれあいが良い。(40歳代、男性)

- ・ 温暖な気候、太陽や透明な海は見るだけで解放感に浸り、健康増進に役立つ。加工した素材ではなく南国ならではの新鮮な素材の提供（自然や施設）を望む。（50 歳代、男性）
- ・ 静かで空気がきれいで暖かいところでのんびりしたい。（50 歳代、女性）
- ・ 温暖な気候での自然とのふれあい、琉球文化との交流をしたい。（50 歳代、女性）
- ・ 避寒目的には暖かい所でゆっくりできるので良い。（50 歳代、男性）
- ・ 避寒を兼ねたホームステイ先で 1 ヶ月程度農作業に従事したい。（50 歳代、男性）
- ・ 郷土色豊かで、日常生活を忘れることのできるような場所（宿泊施設等）にのんびり滞在できる観光がしたい。（40 歳未満、女性）

（情報不足に関する意見）

- ・ 初めての沖縄観光めぐりに対して関心はある。しかし北海道出身の者として猛暑にチャレンジできるかが滞在時の不安である。（60 歳代、性別不明）
- ・ マリンスポーツ以外で楽しめることを知らせて欲しい。（40 歳未満、女性）
- ・ 冬の沖縄がどのような気候なのか。こちらは雪国のためイメージがつかみにくい。そのところをアピールしてはどうか。（50 歳代、男性）
- ・ 若者向けの観光地としてのイメージが強い様に思う。温暖な地でのんびりできるようなイメージの宣伝も、もっとあっても良いのでは。（50 歳代、男性）
- ・ 脱「戦争」のイメージが欲しい。魅力はあるが観光誘致は下手と思われる。韓国チェジュ島、中国海南島、グアムへ流れている客を沖縄へ取り戻すパワーを望む。（50 歳代、男性）

（食事に関する意見）

- ・ 食事に心配があって沖縄を選びませんでした。（60 歳代、性別不明）
- ・ お米の味がもう一つだと思います。（50 歳代、男性）
- ・ 観光で行った時、食事に特色がなかった。沖縄独自の料理がほしかった。（50 歳代、男性）
- ・ 琉球料理は苦手です。（60 歳代、男性）
- ・ 味付けを日本食のようにして欲しい。（50 歳代、男性）

（交通インフラ整備に関する意見）

- ・ 交通の便を良くしてもらいたい。（50 歳代、男性）
- ・ エアーの便が少ない。4 月以降も直行便があれば良い。（40 歳代、男性）

- ・山形空港と那覇空港間の臨時便を冬季の一定期間だけでも設けられればベターだと思います。(50歳代、男性)
- ・避寒地としての魅力はあるが、交通の便が悪い。航空機は季節運行であり、運行期間でも隔日運行(花巻便)である。(50歳代、男性)

(費用に関する意見)

- ・長期間になればなるほど割安となるメニューが欲しい。(50歳代、男性)
- ・外国に行くよりも費用が安いことが条件。(50歳代、男性)
- ・北海道からは最遠方になる為、交通費の占める割合が非常に高く、思い切らないとなかなか行けない。(60歳代、男性)
- ・費用が高い。グアム、サイパンと予算が変わらないと思われます。費用を安くして欲しい。(40歳未満、男性)
- ・宿泊は安価でゆったりできる方がいい。(50歳代、男性)

(その他の意見)

- ・健康の為ということもあり徒歩で沖縄本島、先島諸島を歩きましたが、すべてがツアー客用に整備されている思いがします。本島以外では歩道の管理が悪い。また、素晴らしい自然があるのに擬木やコンクリートで不思議な物を造っており、これからも造ろうとしている。(70歳以上、男性)
- ・暖房設備が必要である。以前にホテルで風邪を引いた経験あり。(50歳代、男性)
- ・旅行から戻って到着した時の北海道の天候が心配。(年齢不明、男性)
- ・沖縄へ行きたいが自宅の除雪が心配である。(60歳代、男性)
- ・温泉が欲しい。(50歳代、女性)
- ・温泉等保養所があれば良い。(40歳未満、男性)
- ・温泉がないのが残念でした。(70歳以上、女性)
- ・車が多く交通渋滞を回避して欲しい。(50歳代、男性)
- ・移動手段の不透明、交通の混雑の解消が必要。(60歳代、男性)
- ・交通網の整備が必要(渋滞回避)。観光施設の夜間時間延長。温泉等休憩できる場所の確保。(40歳代、男性)

(以上)